

# 人権フォーラムin2010

みんなで築こう 人権の世紀  
～考えよう 相手の気持ち 育てよう 思いやりの心～

平成22年 **9**月**3**日(金)～**5**日(日)

入場  
無料

## 講演と映画の集い

都庁第一本庁舎5階大会議場

500名(当日先着順)  
託児室(要予約、1歳以上未就学児)

**9月3日(金)**  
**13:00～16:10**(開場12:30)

**講演** (60分 手話通訳、要約筆記有)



### 『誰にでも起こりうる ハラスメント問題』

講師：菅谷 貴子氏  
弁護士(第二東京弁護士会所属)

**映画** (105分 日本語字幕付)



『青い鳥』(2008年)

原作：重松 清『青い鳥』  
(新潮社刊『青い鳥』所収)

出演：阿部 寛

本郷 奏多  
伊藤 歩

監督：中西 健二

文部科学省特別選定

©2008『青い鳥』製作委員会

## 高校生と著名人の人権メッセージ展

新宿駅西口広場イベントコーナー

**9月3日(金)～5日(日)**  
**9:00～20:00**(最終日は15:00まで)

同時開催

**資料・パネル展示**

女性の人権、同和問題、アイヌの人々の人権、HIV感染者等の人権、犯罪被害者等の人権、拉致問題 など

**人権マンガパネル展**

イベント

**ハローキティ・レッドリボンキャンペーン**  
9月3日(金)～5日(日)11:00～

～キティちゃんが思いやりや  
感謝の気持ちを届けます～

ハローキティ・レッドリボン携帯ストラップに  
メッセージを添えて大切な人にプレゼントし  
ませんか?(1日300個限定、無くなり次第終了)

※携帯ストラップのデザインはイメージです。



©1976, 2010 SANRIO CO., LTD.  
APPROVAL No. G510591

**ヘブンアーティスト演技** 9月3日(金)10:30～ 我人  
9月3日(金)16:00～ natsu  
9月4日(土)18:00～ 舞歌

**アイヌ伝統楽器演奏** 9月4日(土)10:30～

**アイヌ古式舞踊** 9月4日(土)13:30～・9月5日(日)10:30～

**JAZZ演奏** 9月5日(日)13:30～ Apple Seeds

## 資料・パネル展示 都庁第一本庁舎南展望室

**9月3日(金)～5日(日)**  
**9:30～17:30**(最終入場は17:00まで)

**パネル展示**

女性の人権、同和問題、アイヌの人々の人権、HIV感染者等の人権、犯罪被害者等の人権、拉致問題 など

**東京都人権プラザ出張展示**

「読む人権 じんけんのほん」

**人権ポスター展**



# 人権フォーラムin2010

## 人権フォーラムの開催にあたって

近年、他人に対する思いやりや、生命の大切さを見失ってしまったかのような悲惨な事件が相次いで起きています。人権とは、生命とは何かということ、私たちは改めて見つめ直してみる必要があるのではないのでしょうか。東京都人権啓発活動ネットワーク協議会では、広く人権について考えていただくことを目的に、「人権フォーラムin2010」を開催致します。この催しが、人権尊重思想の意識高揚を図る一助となれば幸いです。

## 講演と映画の集い

### ● 講演 (60分 手話通訳、要約筆記有)

#### 『誰にでも起こりうるハラスメント問題』



講師：菅谷 貴子(すがや たかこ)  
弁護士(第二東京弁護士会所属)

略歴：慶應義塾大学法学部法律学科 卒業

平成12年司法試験合格後、最高裁判所司法研修所での1年半の司法修習を修了  
現在、山田・尾崎法律事務所にて勤務

コンプライアンスや労務問題などの企業法務を中心に、離婚、破産、個人再生、消費者問題等の一般民事事件、刑事事件等を幅広く担当している。

官公庁や一般企業において、セクハラ防止・個人情報保護法・労働法等のセミナー講師を多数行っている。

著書：「こんなときどうする 製造物責任・企業賠償責任」(第一法規 共著)

「Q&A 社員の問題行動 対応の法律知識」(日経文庫 共著)

「Q&A セクシュアル・ハラスメント ストーカー規制法解説 第2版」(三省堂共著)

「弁護士が教える セクハラ対策ルールブック」(日本経済新聞出版社 共著)

### ● 映画 (105分 日本語字幕付)

#### 『青い鳥』(2008年)



©2008「青い鳥」製作委員会

原作：重松 清 「青い鳥」(新潮社刊『青い鳥』所収)

出演：阿部 寛 本郷 奏多 伊藤 歩

監督：中西 健二

大人は、みんな、十四歳だった。

#### 【あらすじ】

前学期、いじめられていた一人の男子生徒 野口が起こした自殺未遂で東ヶ丘高校は大きく揺れていた。新学期初日、そんな2年1組に一人の臨時教師が着任してくる。村内という男性教師の挨拶に、生徒たちは驚く。彼は吃音だったのだ。うまくしゃべれない村内は、その分“本気の言葉”で生徒たちと向かい合う。そんな彼が初めて生徒に命じたのは、倉庫にしまわれていた野口の机と椅子を、教室の元の位置に戻すことだった。そして毎朝、その席に向かって「野口君おはよう」と声をかけ続けた……。

文部科学省特別選定